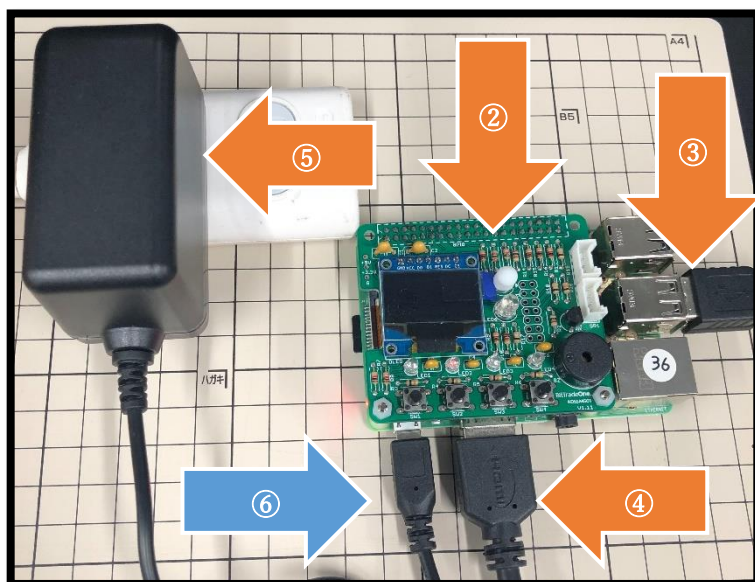


注意

電子制御演習の前半では Raspberry Pi とそれに拡張する入門ボードを使用して授業を行います。Raspberry Pi は小型のコンピュータでいわゆる精密機械です。雑に扱うとすぐに壊れてしまいます。他のクラスの学生とも共有して使用しますので、丁寧に扱うようにしてください。

RaspberryPi 起動手順

- ① MicroSD カードを Raspberry Pi 本体の裏側に挿入する。
- ② ラズパイ入門ボードを接続する。
- ③ 実習機からマウスとキーボードの USB 端子を抜き、本体に接続する。
- ④ ディスプレイに繋がっている HDMI ケーブルを本体に接続する。
- ⑤ AC アダプターを電源タップに差し込む。
- ⑥ AC アダプターの MicroUSB 端子を本体に接続すると起動する。※必ず最後にすること。



電源を入れてから

Raspberry Pi は見ての通り電子基板がむき出しになっています。裏側ははんだ付けを多数しており、金属面に触れると最悪の場合ショートして壊れてしまいます。Raspberry Pi 本体を実習機やノートパソコンなど、電気を通す物の上に置かないよう注意してください。

RaspberryPi シャットダウン手順

- ① シャットダウン後、MicroUSB 端子横の緑色の光 (ACT) が点滅を行うので点滅が終わるまで待つ。
 - ② 点滅が終わり緑色のランプが完全に消えてから AC アダプターの MicroUSB 端子を本体から抜く。
 - ③ マウス・キーボードを本体から抜き、実習機に差し戻す。
 - ④ HDMI ケーブルと MicroSD カードを本体から抜き、ラズパイ入門ボードを取り外す。
 - ⑤ Raspberry Pi 本体と入門ボードをケースに戻し、MicroSD カードを所定のケースに戻す。
- ※Raspberry Pi 及び実習機は他の授業でも使用します。

授業開始時の状態に必ず復帰してから授業を終えるようにしてください。